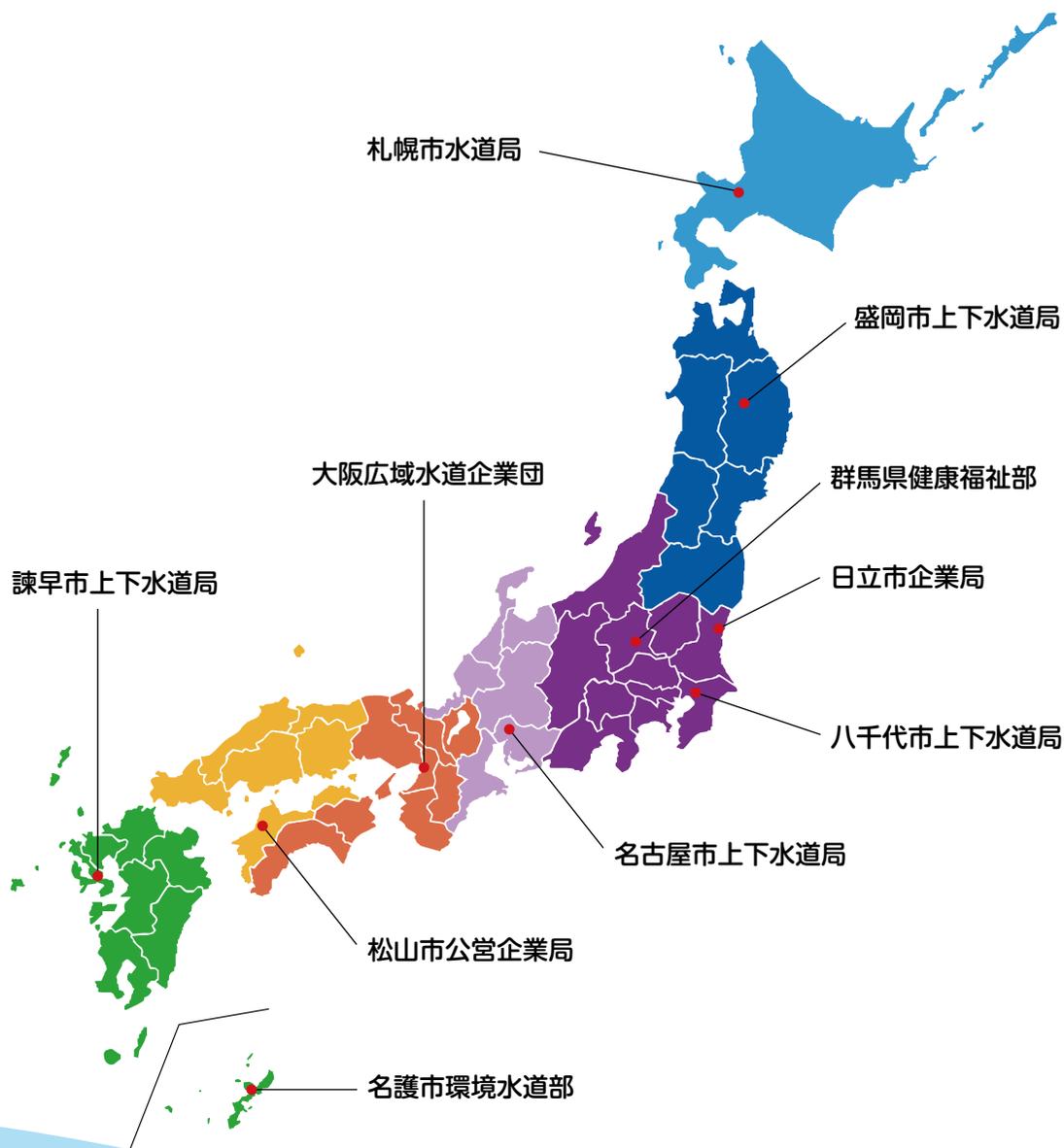


113号でご協力いただいた事業者





北海道支部

## 札幌市水道局

### 停電時でもマンション敷地内で給水する方法 ～PR動画【ウォッピー劇場】の作成～



札幌市公式 YouTube チャンネル  
(URL : <https://youtu.be/l-IM9xoGRmE>)

動画内の様子



マンションの自室でくつろぐウォッピー



突然の停電で驚くウォッピー



実際に水が出せる場所を写真付きで解説

マンション等の高層建築物では、水道本管自体が断水していなくても、高層階まで水を送るためのポンプが停電により停止した場合、建物内で水が出なくなる場合があります。平成30年9月6日に起こった北海道胆振東部地震では、多くのマンションの高層階等で水が出なくなり、応急給水所は長蛇の列となっていました。

このため、札幌市水道局では、これまでにホームページや広報誌への掲載、ポスター掲示など様々な方法により水道利用者、施設管理者向けに「停電時でもマンション敷地内で給水する方法」を広報しており、昨年度は水道利用者向けに新たな広報であるPR動画を作成しました。

札幌市水道局公式キャラクターであるウォッピーを主人公とした紙人形劇の動画にすることで、小さなお子様のいる若い世代のご家庭から高齢者まで気軽に視聴できるものとして作成しており、ストーリー作成から動画撮影・編集まですべて水道局職員が担当しました。また、動画を2分程度と短めにするで見やすくし、字幕にふりがなをつけることでお子様でも伝わりやすいよう工夫しております。札幌市公式 YouTube チャンネルにて公開しており、公式 LINE や公式 Twitter などの各種 SNS にてお知らせしました。

これまでの広報は紙媒体が多く、広報対象に偏りがありました。そこで、昨年度は新たな広報手段の一つとしてPR動画を作成し、広報誌に触れる機会の少ない若者も視野に SNS 等で広報を行いました。また委託ではなく直営で作成することで、スピード感をもって広報を行うことができます。

今後も広報対象に応じて様々な媒体を活用し、災害の備えとして水道利用者の皆様、施設管理を行う方々に向け広報してまいります。

### 【ウォッピー劇場】マンションの停電で水道水が出ない!?





東北支部

## 盛岡市上下水道局 浄水課 米内浄水場

### 米内浄水場の桜 一般公開



満開のヤエベニシダレヒガンザクラ



水道記念館 (国の有形文化財)



夜景 (ヤエベニシダレヒガンザクラ)



緩速ろ過池とヤエベニシダレヒガンザクラ

盛岡市上下水道局では、国の有形文化財に登録されている米内浄水場緩速ろ過池の周りに広がる、ヤエベニシダレヒガンザクラを市民や観光客が楽しめるよう、一般公開しています。今年度は、コロナ禍の影響もあり、令和元年度以来4年ぶりの一般公開となりました。

昭和9年に盛岡市の下水道創設記念として9本の若木が植樹され、現在、樹齢は約90年、大きいもので樹高11.7m、幹周4.2mとなっています。昭和50年に盛岡市保存指定樹木となり、平成27年には、景観重要樹木に指定されています。当初植樹された9本から枝わけし、昭和60年に23本、平成26年に1本を新たに植樹し、現在は33本が4月下旬から5月上旬に見ごろを迎えます。

今年は、暖春の影響で史上最速の開花となり一般公開期間の早々から見ごろを迎え、ゴールデンウィークには花が残らない状態でしたが、期間前半の色鮮やかな開花状況を映像化し、同時に公開していた水道記念館(国の有形文化財)での上映やYouTubeへの配信などで、期間中2万5千人に上る来場者の4年ぶりの笑顔を見ることができました。来年度以降も色鮮やかで和みのある桜が咲き誇る環境の中、安全でおいしい水を作り続けていけるように、そして、米内浄水場が満開の桜と皆様の笑顔でいっぱいになりますように、努めていきたいと思っています。



動画配信



関東支部

## 日立市企業局

### 日立市上下水道フェア 2023



メイン会場風景



ラベンダー摘み取り



100m<sup>3</sup>/h ゲリラ豪雨体験



水がきれいになる様子の「凝集実験」



茨城水の天使へ応急給水タンクの説明

日立市企業局では、7月1日(土)に本市の主要な浄水場である森山浄水場を一般開放し、令和元年度以来、4年ぶりとなる上下水道フェアを開催しました。このイベントは、市民の皆様へ上下水道事業に対する一層の理解と関心を深めていただくことを目的として開催しており、今回は、浄水場の施設見学や漏水調査体験、マンホールトイレの展示など、上下水道について学べる内容のほか、森山浄水場で育てたラベンダーの摘み取り体験を実施し、約1,500名の方に来場いただきました。

浄水場の見学では、通常入ることができない浄水場内の各施設を回り、何気なく使っている水道水ができるまでの過程を分かりやすく紹介するとともに、水をきれいにする凝集実験や、水道水とミネラルウォーターを飲み比べる「きき水」を体験いただきました。そのほかにも、防災に対する関心を深めていただくため、応急給水タンクや給水車などの展示、紹介を行いました。

また、今回の上下水道フェアは、一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会をはじめ、日立市指定管工事協同組合、日立下水道維持管理協議会など、多くの団体、企業に協力いただき、ゲリラ豪雨体験、耐震管の展示、ヨーヨー釣りなどを行い、子供から大人まで楽しめるイベントとなりました。

今後も、上下水道事業に対する市民の理解を得ながら、各種事業を着実に推進していくため、積極的に広報活動に取り組んでまいります。



関東支部

## 群馬県健康福祉部 食品・生活衛生課

### 群馬県水道実務講習会の開催

群馬県食品・生活衛生課では、県水道ビジョンで掲げる基本目標の1つである「技術力の確保」を達成し、水道サービスの持続性を確保するため、水道実務講習会を定期的に開催しております。

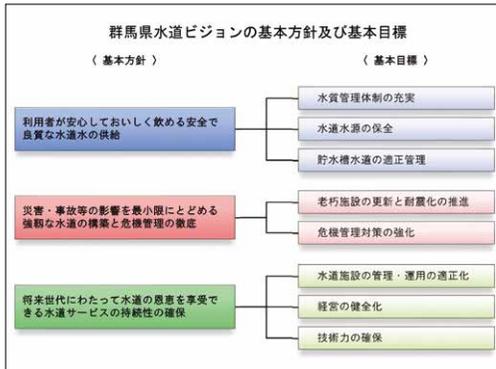
近年は、コロナ禍のため感染状況への配慮等から実施を見送っていましたが、令和4年度にはオンラインを活用し、数年ぶりの開催の運びとなりました。

講習会では、各講師の方から水道広域化やIoT等についてご講演いただくとともに、日本ダクタイル鉄管協会にご協力を賜り、「ダクタイル鉄管の老朽度調査・診断」をテーマにご講義いただきました。

近年、水道事業においては、管路の老朽化及び更新予算の不足が大きな課題となっており、その対応として老朽度調査による管路更新の優先順位見直しなど、効率的な更新計画の策定が有効であるとされています。

当日は、老朽度診断の手順や必要となる現地作業、管内カメラによる内面調査、老朽度評価の基準、それらを踏まえたダクタイル管路の更新時期の設定等を詳しく説明していただき、事業者にとって今後の更新検討を行う上で大変参考になったものと考えております。

県としましては、今後も定期的に講習会を開催し、水道事業者と連携を図りながら、安全で強靱な水道の供給基盤を将来にわたり確保していくことに寄与してまいります。



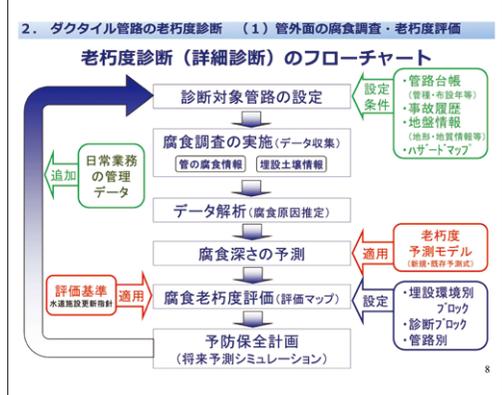
群馬県水道ビジョン

## ダクタイル鉄管の老朽度調査・診断

一般社団法人 日本ダクタイル鉄管協会



講習会の様子(主催者及び講師)



講習資料(日本ダクタイル鉄管協会)



関東支部

## 八千代市上下水道局

### 新庁舎への移転と緊急用貯水槽の整備



新庁舎外観



新庁舎 1 階



緊急用貯水槽吊込み状況

八千代市は昭和 42 年に市制が施行され、当時約 4 万人だった人口は現在では 20 万人を超えました。八千代市の水道は市制施行とほぼ同時に給水を開始し、その後は高度成長期と共に拡張事業の認可を取得し人口の増加に対応してきました。給水開始以来 56 年、東日本大震災での一時的な混乱はありましたが、大きな事故やトラブルもなく、適切な水運用を図っています。しかし、平成 20 年代から施設の老朽化が顕著となり、拡張・建設の時代から維持管理・施設更新の時代への移行を実感し始めたため、八千代市上下水道事業経営戦略に基づき、平成 30 年に 50 年後 100 年後の先を見据えた水道の理想像を示す「八千代市水道施設再構築基本計画」を策定し、施設の統廃合や管路の耐震化等に取り組んでいます。

水道事業の本部で有事の際に拠点となる旧水道局庁舎は、昭和 47 年に建設され半世紀にわたり利用してきましたが、耐震性能が不足するため令和 4 年に上下水道局庁舎として市役所庁舎がある敷地内に移転しました。新庁舎は耐震構造を有し、また万全のセキュリティ対策を完備すると共に、申請業務、料金徴収業務や 24 時間体制の緊急対応の機能を集約して、市民の利便性向上を図りました。また、新庁舎前には市内で 3 基目となる 100m<sup>3</sup>の緊急用貯水槽を整備しており、災害時には有効活用が期待できます。

八千代市の人口は令和 11 年をピークに減少に転じる予想であり、水需要の減少に適した施設の再構築に取り組み、いつまでも安心で安全な水道水の安定供給を目指してまいります。



緊急用貯水槽据付け状況



中部支部

## 名古屋市上下水道局

### 「なごや水フェスタ」を開催



水フェスタ会場 (旧第一ポンプ所)



レモン水体験



給水車からの給水体験

名古屋市上下水道局では、水道週間に合わせ、令和5年6月4日(日)に鍋屋上野浄水場にて、楽しみながら上下水道事業に親しんでいただくイベント「なごや水フェスタ」を開催しました。

浄水場の施設見学ツアーは大変ご好評をいただき、事前予約420人分に対して1,000人を超える申し込みがあり、当日受付にも長蛇の列ができるなど、普段なかなかみることのできない浄水場に対する市民の関心の高さが伺えました。

令和4年度から6年度の3年間に名古屋市の上下水道事業が110周年を迎えることから、特別企画としてクイズを通じて会場を巡りながら上下水道事業について学ぶ「上下水道110周年クイズラリー」を実施しました。また、水道水とミネラルウォーターとを飲み比べる利き水体験や、水道水にレモン果汁を入れて味の変化を楽しむレモン水体験等のブースを出展し、涼をとりながら水道水に親しんでいただく良い機会となりました。そのほかにも、地下式給水栓の操作体験や給水車からの給水体験、家庭でできる雨水対策の紹介など、災害時にも役立つ体験や情報を提供いたしました。そして恒例の「木曾三川マルシェ」では、木曾三川流域の自治体や団体が郷土の食べ物等の販売や木工体験を行い、多くの来場者で賑わいました。

直前まで台風の影響が懸念され設営時大雨の中の作業となりましたが、当日は晴天となり約7,000名の方にご来場いただきました。名古屋市上下水道局はこれからもさまざまな機会を通じて、市民の皆様に対して上下水道事業についての周知活動を行ってまいります。



施設見学ツアー



関西支部

## 大阪広域水道企業団

### 「令和5年度 大和川水防・大阪府地域防災総合演習」への参加

大阪広域水道企業団では、「大阪広域水道企業団将来ビジョン及び経営戦略(2020-2029)」に基づき、水需要に合わせたダウンサイジングを行いながら、段階的な施設の更新と耐震化に取り組んでいます。

そこで、当企業団での耐震化の取組などについて、府民の方々に興味を持っていただき、水道事業への理解の促進につなげるため、令和5年5月20日(土)に開催された「令和5年度大和川水防・大阪府地域防災総合演習」へ参加しました。

近年、地震や風水害などの自然災害が全国各地で発生しています。その中で、府内水道事業の基盤強化に努めている大規模事業者として、災害に強い水道施設の構築に向けた取組をより一層進める必要があり、こうした取組を実行に移していく上では府民の理解を得ることが不可欠です。

このため、耐震管(φ75)を実際に引っ張る耐震体験管や耐震管の構造を理解できる手動模型などを日本ダクタイル鉄管協会からお借りし、水道管を耐震化する必要性について、模型等を使って体験してもらうことで来場者にわかりやすく説明を行いました。特に耐震体験管は大好評で、小さなお子さんを含め多くの方々に、耐震化の取組の必要性を認識していただくことができました。

今後もこのような場に参加し、水道事業への理解の促進や防災意識の啓発に努めてまいります。



ブースの全景



耐震管手動模型による説明



耐震体験管による説明



イベント風景



中国四国支部

## 松山市公営企業局

### 水道について親子で学ぼう 「まつやま水道フェスタ2022開催」



手動模型での耐震管の説明の様子



給水袋の重さ体験

松山市公営企業局では、主に小学生のお子さんとその家族を対象に、水道の重要性を再認識し、身近な問題として考えていただくきっかけづくりにもうするため、「まつやま水道フェスタ」を開催しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、令和2年度は開催を見送りましたが、令和3年度は家族で気軽に参加できるよう Web 上に会場を移し、水道の仕事や歴史を学べるコンテンツや、浄水場の仕組みなどを紹介する動画をオンラインで楽しんでいただく形で実施しました。

令和4年度は、感染症拡大防止対策を実施しながら、3年ぶりに対面形式として松山市総合コミュニティセンターで「まつやま水道フェスタ2022」を開催し、多くの方に来場いただきました。

屋内では、前年度のオンラインフェスタで作成した動画を大型スクリーンで放映し、水をきれいにする過程や水道料金の使い道などをわかりやすく説明したほか、水道について楽しく学ぶクイズラリーも行いました。また、日本ダクタイル鉄管協会のご協力のもと、お借りした模型を活用し、来場者に地震時の耐震管と非耐震管の違いをみていただくことで、耐震管への取り替えの必要性について認識していただくことができました。

屋外では、当初予定していた給水車から水を受け取る体験は濁水の影響もあり中止しましたが、非常用給水袋など水を受け取る容器や家まで運ぶ方法を紹介するなど、災害に備えることの大切さを PR できました。

そのほかにも、松山市管工事業協同組合の皆さんには、水についてのワークショップやミニショベルカーの乗車体験コーナーを実施していただくなど、一緒にイベントを盛り上げていただきました。



塗り絵&缶バッジ作成コーナー



九州支部

## 諫早市上下水道局

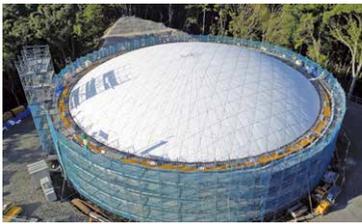
### シリコンアイランド九州の一員として



栗面中継ポンプ場



ポンプ場内遠隔監視システム



エアドーム工法

諫早市では令和4年9月の西九州新幹線開業を始め、既存企業の設備投資や半導体企業の進出、大型商業施設の建設(令和8年度開業予定)など次々と大型投資が決定され、更なる発展が期待されます。本市の工業用水道事業は、諫早中核工業団地の完成に伴い、昭和62年から給水能力6,000m<sup>3</sup>/日にて供用を開始し、その後二度の事業変更を経て、現在は16,000m<sup>3</sup>/日を供給しています。

また、近年の世界的な半導体不足に対応するため、既存企業では工場規模拡大が進められており、工業用水の大幅な需要量の増加が見込まれることから、令和6年度完成を目標に給水能力21,000m<sup>3</sup>/日への拡張事業を進めております。

本市の工業用水道は、地下水を主な水源としていることが特徴で、今回の拡張事業においても、既存の24箇所に加え新たに6箇所の水源を整備する計画です。その他、中継ポンプ場の送水能力の増強や、供給量を増量したことに伴う配水池(V=5,200m<sup>3</sup>)の増設などを行っております。この配水池ですが、PCタンクの屋根部分を一般的な施工である足場や型枠を用いた支保工形式ではなく、巨大な風船を用いた「エアドーム」工法を採用したことで、1ヶ月以上の工期短縮を図り、供用を開始しております。

多くの半導体企業が進出しシリコンアイランドと呼ばれている九州ですが、諫早市においても低廉で清廉な工業用水の供給を通じてその一翼を担えるよう、今後も安定的な事業運営に努めて参ります。



津久葉第3配水池



九州支部

## 名護市環境水道部

### 名護市における国際協力

名護市では、市総合計画や水道事業ビジョンにおいて国際協力の推進を謳っており、持続可能な世界の実現に向けた一端を担うべく「小さな世界都市」を目指しております。今回は、水道事業における国際協力の取り組みをご紹介します。

沖縄本島では、島嶼性が故に水を確保することが困難であることから過去に水不足による制限給水が度々行われてきました。この水不足に対して国や県による水源開発や水道事業者の漏水改善の取り組み、県民の節水意識向上等、様々な関係者の努力により克服した経緯があります。この経験は、未だ水事情に課題のある国々に対して有効な解決手段となります。当市においては、JICAからの要請に応じて、主に島嶼性という地理的条件が共通している大洋州の水道事業者から研修生を受け入れ、水道工事業者にも協力して頂き研修を行っております。また、JICA技術協力プロジェクトにも参画し、沖縄県内の水道事業者と連携してサモア独立国へ職員を派遣し、水道施設の維持管理能力向上を目指した協力を行っております。国際協力に関わる職員や水道工事業者にとっても他国の様々な課題に触れることができることから学びも多く有意義なものとなっております。

これらの取り組みは、水道事業者が持つ経験やノウハウを有効活用することで関係する国々の水環境の改善に貢献できるものことから、今後も継続して取り組んで参ります。



水道工事業者より指導を受ける研修員



減圧弁の点検作業を実践する研修員



漏水修理を終えて記念撮影



サモアで活動する職員



# 募集中!

事業体だよりは、今後も皆様の事業活動の参考になるべく、ユニークな取り組み、新しい取り組みなどを紹介していきたいと思えます。1ページを自由に使って、自慢の取り組み事例をご紹介します。各支部へ原稿をお寄せください。お待ちしております。

## 事業体だより

### TOPICS



中国四国支部

#### 広島市水道局

##### コロナ禍における広報活動について

- \* 自らの感染歴対策\*\*
- ①イベント参加時の消毒薬や検温機、広域福祉センターの検温機(検温機や検温機なしに使用するもの)
- ②マスクの着用
- ③アルコール消毒(手袋や検温機)
- ④検温の徹底(検温機・検温機なし)
- ⑤検閲での検温(検温機・検温機なし)
- ⑥イベント場地上での検温
- ⑦検閲での検温(検温機・検温機なし)



広島マンガ



広島水圏「水質検査の作業対峙」



主田(広島市の南)での「森林学習講座」の様子



広島イベントでの参加者の様子



広島イベントでの参加者の様子



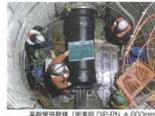
広島「水スタートセンター」の展示



関東支部

#### 秩父広域市町村圏組合水道局

##### 水道広域化事業を進めています



基幹浄水設備 (施設部 DIP-PH & G00mm)



料金統一に係る住民説明会



秩父祭(秩父観光団地内)

秩父広域市町村圏組合水道局は、秩父市、横溝町、横野町、高瀬町及び小栗野町の水道事業の統合により、平成28年4月に発足しました。それまでは、各町市(横野町・高瀬町が一部事務組合)がそれぞれ水道事業を実施していました。事業統合されたことから、国からの交付金を活用し、新たな水道施設の再編や基幹設備の増強による広域化事業を進めています。具体的には、基幹浄水場である秩父市の横立浄水場及び所沢浄水場を更新・再整備するとともに、各町市へ配水するための管路や中継水タンク場なども整備しています。

また、このほど、事業統合以来の課題であった料金統一が決定しました。料金統一後は、現在の秩父市の料金に統一されることとなります。

昨年夏、新型コロナウイルス感染症防止の観点で、宴会などの発生箇所が中止となってしまいました。秩父市街地では、毎年12月2日、3日に日本三大鬼山祭のひとつである「秩父夜祭」が開催され、多くの人で賑わいます。その中でも、アネムの中で秩父地蔵が掛かるなど、秩父には魅力的なイベントやスポットがたくさんあります。

水道局では、水道広域化事業が秩父地域の豊穡に理解され、持続可能な水道事業を運営できるよう、これからも努めてまいります。

## 掲載事項

事業体名

タイトル: 1行(20字) ※最大2行まで

紹介文 500文字程度

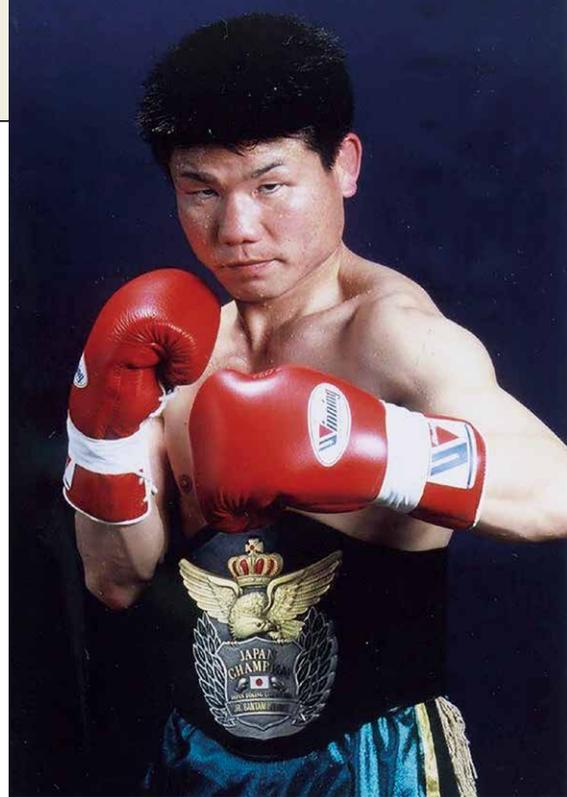
写真スペース: 掲載点数によってレイアウトで調整します。

私の好きな  
時間

# ENJOYING MY LIFE

鋸南町建設水道課水道室  
水道技術管理者

佐々木 真吾



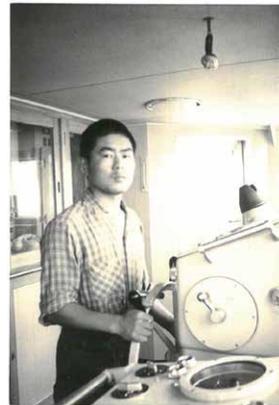
## 1. 人生の分岐点

現役公務員初の日本チャンピオンとして注目され、数多くのマスコミから質問されたことは、「ボクシングを始めたきっかけは？」でした。まずは、そこから書かせていただきます。

私の父親は42歳で他界しました。心筋梗塞でした。当たり前だった生活が一晩で無くなりました。いなくなってから初めて家族愛と父親の偉大さを知りました。その年に鋸南町役場に就職し、夢や希望を持たないまま楽な生活を送っていました。自由気ままな人生に「俺は何をやっているのだろう？」と自分と葛藤していた時期でもありました。

24歳のある時、あることをきっかけに親友と、この

ままの生き方でいいのか、後悔しない人生って何か、真剣に語り合ったのを覚えています。



幸清丸の機関士の父

自分には何ができるのかひたすら考えた結果、亡き父が好きだった過酷なボクシングで俺がのし上がって親父の名を残すことが最大の親孝行になると信じてボクシングの道を選びました。

## 2. セカンドライフ

現在は、公務員の副業にならないように勤務時間外、無報酬で妻の経営するフィットネスジムで楽しくボクシングを教えています。ジムの名は昭和の時代に祖父が起業し、父が機関士を務めていたサバ・サンマ漁船「幸清丸」からもらい形を変えて復活させました。

コウセイボクシング&フィットネスジムでは、美し



日本スーパーフライ級タイトルマッチ（東京後樂園ホール）

い身体を創る場所、人と人をつなぐ場所、笑顔のあふれる場所作りをモットーにしており、毎日たくさんの方の会員さんたちが汗を流しにきております。

人口7,000人の鋸南町ですが少しでも町の活性化に繋がれたらと思っております。



コウセイジムでの練習風景

### 3. 自然に親しむ

鋸南町は自然に恵まれ夏季には海土としてアワビやサザエを獲りに行きます。昔はたくさん獲れましたが、今は温暖化の影響で磯焼けが進んでいて、あまり獲れなくなってきたのが残念です。でも、真っ青な海の中を潜っているときは何も考えずにリラックスできるので獲れなくても満足しています。また、アワビを傷付けないように剥がす緊張感はたまりません。



地元磯場の素潜り

### 4. 神社巡り

いつも健康でいられる事への感謝の気持ちを伝えるに、神社巡りに行くことが私の楽しみの一つでもあります。

神の聖域は神秘的な世界が広がり圧巻です。最近では日本人の心の故郷、三重県の伊勢神宮や神々が

集う島根県の出雲大社に行ってきました。

参拝のあとはいつも清々しい気持ちになり、パワーを戴いた感じがします。御朱印帳も2冊目に突入しました。

平穏な生活は当たり前ものじゃない、「ありがとう」「感謝」の気持ちを忘れずにこれからも過ごしていきたいと思います。



出雲大社参拝



### 5. 全国穴掘り大会

令和5年2月4日に成田市の成田ゆめ牧場を会場に開催された「第21回全国穴掘り大会」に出場し243cm掘って総合準優勝に輝きました。1チーム最大6人、制限時間20分。ひたすらスコップで穴を掘り、その深さを競うシンプルな大会です。9回目の挑戦で常勝チームには僅かに及びませんでした。水道管の漏水修理などほとんどを職員の直営で

行っているのので、“穴掘りリスト”鋸南町建設水道課直営部隊が全国の穴掘り軍団と同じ土俵に立てたことが嬉しいのです。来年は総合優勝を狙います。町職員として仕事も忙しい中、一つの目標に向かって頑張る後輩たちを誇りに思います。この大会の醍醐味はやはりいろいろな職業の方々と交流できることが素晴らしいです。



第21回成田ゆめ牧場全国穴掘り大会

この大会の醍醐味はやはりいろいろな職業の方々と交流できることが素晴らしいです。

### 6. 最後に

これからも人と人との触れ合いや時間を大切に、そして仲間を大切に、何事にも挑戦していきたいと思っております。

## 2023年度ダクトイル鉄管協会セミナー開催予定

日本ダクトイル鉄管協会では管路に限定することなく、水道事業に関する最新の情報や先進事業者の実例に関するセミナーを学識者や事業者職員を講師に招いて、全国16会場（一部WEB配信）で実施しています。

支部	開催日・開催場所	講師	テーマ
北海道	9月7日(木) 札幌市 終了しました	山口大学大学研究推進機構 特命教授 三浦 房紀 氏	頻発する大規模災害に備える ～最近の地震災害と豪雨災害から学ぶ～
		横浜市水道局 配水部長 木村 大介 氏	水道料金改定と管路更新
東北	11月2日(木) 仙台市 (WEB 併用)	名古屋市上下水道局水道技術管理者建設部長 箕 正人 氏	名古屋市上下水道局が 展開する耐震化プラン
		筑波大学システム情報系 教授 庄司 学 氏	近年の自然災害を踏まえた 水道施設の耐災害性について
	2月21日(水) 盛岡市 (WEB 併用)	日本水道協会総務課課長補佐(総合調整係長) 二宗 史憲 氏	水道における災害対応 ～日本水道協会における共助の仕組み～
		近畿大学経営学部経営学科 教授 浦上 拓也 氏	未 定
関東	7月25日(火) さいたま市 終了しました	日本水道協会総務課課長補佐(総合調整係長) 二宗 史憲 氏	水道における災害対応 ～日本水道協会における共助の仕組み～
		京都大学大学院工学研究科 教授 伊藤 禎彦 氏	水道料金値上げに対する容認度を高めるための コミュニケーション技術
	9月19日(火) 新潟市 終了しました	日本水道協会総務課課長補佐(総合調整係長) 二宗 史憲 氏	水道における災害対応 ～日本水道協会における共助の仕組み～
		鳥取大学工学部社会システム土木系学科 教授 小野 祐輔 氏	2023年トルコ地震における ライフライン被害の特徴
	10月5日(木) 千葉市 終了しました	大阪広域水道企業団経営管理部 副理事 田村 武志 氏	大阪広域水道企業団における広域化(統合)の 取り組みについて
		関西大学環境都市工学部都市システム工学科 教授 飛田 哲男 氏	2023年トルコ・シリア地震による 地盤関連災害報告
	11月14日(火) 横浜市	札幌市水道局 給水部長 村上 文章 氏	北海道胆振東部地震からの復旧と水道施設 維持管理への新技術導入に向けた取組
		千葉大学大学院工学研究院 教授 丸山 喜久 氏	近年の自然災害時における ライフライン施設の機能支障
	12月20日(水) 宇都宮市	豊中市上下水道局技術部水道建設課 主幹 中川 裕義 氏	豊中市における 施設設備および維持管理
		名古屋大学減災連携研究センター 准教授 平山 修久 氏	関東大震災から100年、 これからのレジリエントな水道を考える

支部	開催日・開催場所	講師	テーマ
関東	12月22日(金) 東京都 (WEB開催)	厚生労働省 健康・生活衛生局 水道課長 名倉 良雄氏	未定
		東京大学大学院 工学系研究科 教授 滝沢 智氏	未定
中部	11月30日(木) 名古屋市	新潟市水道局 技術部長 山本 真司氏	新潟市における 「アセットマネジメント水準向上」の取り組み
		東京都立大学都市環境学部特任教授・名誉教授水道システム研究センター長 小泉 明氏	水道技術に関する最近の動向
関西	8月29日(火) 大阪市 終了しました	鳥取大学工学部社会システム土木系学科 教授 小野 祐輔氏	2023年トルコ地震における ライフライン被害の特徴
		千葉県企業局水道部 次長 密本 恒之氏	東日本大震災及び令和元年房総半島台風による 水道施設の被害と対策
	12月11日(月) 神戸市	東京大学 生産技術研究所基礎系部門 教授 清田 隆氏	未定
		全国管工事業協同組合連合会 専務理事 粕谷 明博氏	未定
関西・ 中国四国 共催	11月29日(水) 高松市	名古屋大学減災連携研究センター 准教授 平山 修久氏	災害レジリエントと 水道における文明文化
		盛岡市上下水道局 水道建設課長 山路 聡氏	100年先の次世代へ安心して引き継ぐために ～変化の時代こそ原点回帰～
中国 四国	10月31日(火) 広島市	金沢大学 名誉教授 宮島 昌克氏	上水道防災学のすすめ ー危機耐性と水道施設の強靱化ー
		厚生労働省 健康・生活衛生局 水道課長 名倉 良雄氏	最近の水道行政について
九州	10月12日(木) 福岡市 終了しました	京大大学院工学研究科 教授 伊藤 禎彦氏	水道料金値上げに対する容認度を 高めるためのコミュニケーション技術
		給水工事技術振興財団 専務理事 石飛 博之氏	財団の事業と水道に纏(まつ)わる 最近のトピックス
	11月29日(水) 那覇市	東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科 准教授 荒井 康裕氏	水道管路システムの維持管理と IoT や AI 技術の活用
横浜市水道局 配水部長 木村 大介氏		水道料金改定と管路更新	

## 協会ニュース

### セミナー会場の様子

#### さいたま会場【7月25日】



日本水道協会総務課課長補佐  
(総合調整係長)  
二宗 史憲 氏



京都大学大学院工学研究科  
教授  
伊藤 禎彦 氏



司会を行った  
準ミス日本東海林さん



会場全景

#### 大阪会場【8月29日】



鳥取大学工学部社会システム  
土木系学科 教授  
小野 祐輔 氏



千葉県企業局水道部 次長  
密本 恒之 氏



展示コーナー



会場全景

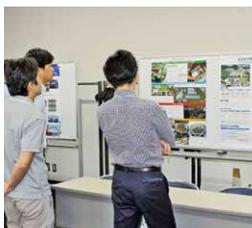
#### 札幌会場【9月7日】



山口大学大学研究推進機構  
特命教授  
三浦 房紀 氏



横浜市水道局 配水部長  
木村 大介 氏



技術相談コーナー



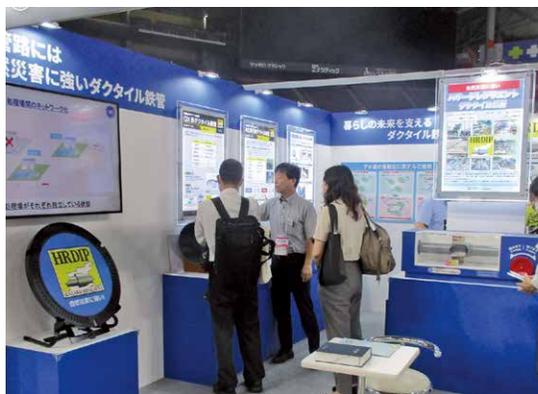
会場全景

## 「下水道展 '23 札幌」に出展しました

8月1日～4日の4日間、札幌ドームで「下水道展'23札幌」が開催され、当協会も「下水道・暮らしの未来を支えるダクタイル鉄管」をテーマに出展。2小間という限られたスペースでもインパクトをもたせるため、ダクタイル鉄管を模した装飾でブースをアピールしました。

ブース内ではモニターでの映像展示や下水道管路の強靱化におけるダクタイル鉄管の役割を紹介するパネル、製品のカットサンプルや耐震管の挙動が分かる模型などを展示し多くの方にご覧いただきました。

会期中は当協会の顧問やスタッフが来場者からの管路構築に関する質問に答える機会も多く、4日間の来場者は約300名となりました。



# HINODE

## IoTを活用した 管網管理の効率化

### 流況監視ユニット

センサで計測した水圧や流量などの流況を  
アンテナとバッテリーを搭載した鉄蓋からクラウドに送信  
事務所やスマートフォンから流況の遠隔常時監視を  
可能にするボックスユニットです

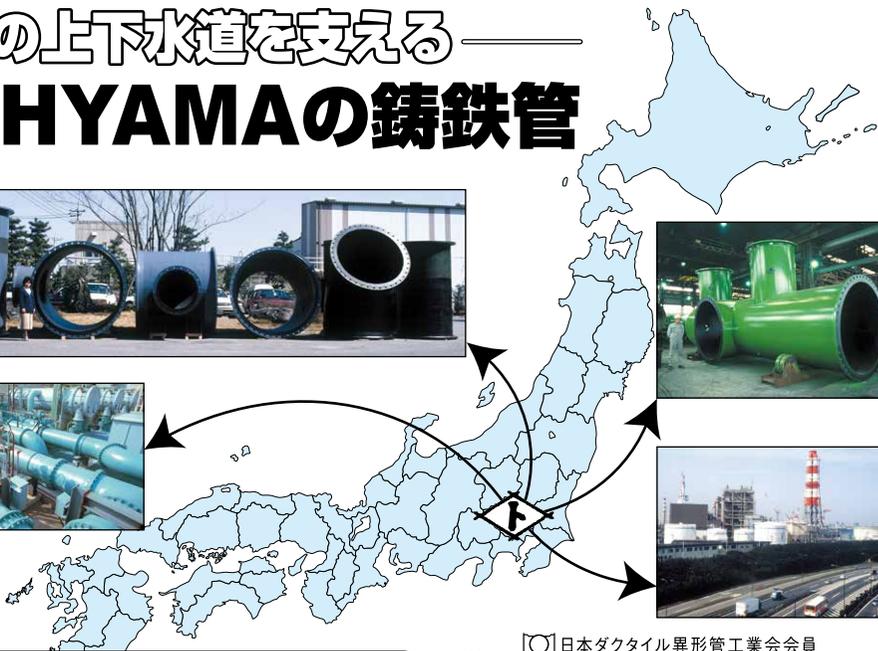


詳しい特長はこちら

日之出水道機器株式会社

本社 / 福岡市博多区堅粕5-8-18(ヒノデビルディング) Tel(092)476-0777  
<https://hinodesuido.co.jp>

## 日本の上下水道を支える —— TOHYAMAの鑄鉄管



■ 営業品目

上・下水道用 }  
工業用下水道用 } ダクタイル鑄鉄管  
ポンプ用 } (口径75mm~3,000mm)



〔〇〕日本ダクタイル異形管工業会会員

株式会社 遠山鐵工所

本社 埼玉県久喜市菟浦町昭和18番地  
☎0480(85)2111 FAX0480(85)7100

# 浄水場・配水池・水処理センターの建設、更新に 丸マークのフランジ形異形管



豊富な管種、安定した品質、確実な納期で九州鑄鉄管の製品は日本全国で活躍しています。

**丸**九州鑄鉄管株式会社

<http://www.kyuchu.co.jp>

本社：福岡県直方市大字上新入1660-9

TEL 0949-24-1313

東京支店：東京都千代田区内神田2-7-12 第一電建ビル401号

TEL 03-3525-4551

## ホームページで便覧がダウンロード できるようになりました。



そのほか、各種技術資料もダウンロードできます。

(一社) 日本ダクタイル鉄管協会

## 編集後記

- 巻頭言は、来年度から水道行政が移管されることを受けて、国土交通省水管理・国土保全局下水道部の松原部長に執筆いただきました。来年度の予算の概算要求についても、上下水道が連携した取組みなどにも触れていただいております。上下水道一体の事業運営が期待されるところです。
- 座談会では、当協会が主催している工事イノベーション研究会の第2期が2023年3月に終えたことから、研究会座長を務められている滝沢教授とモデル事業体として参加された会津若松市、明石市、鹿児島市にご参集いただき、語り合っていました。管路更新は、多くの事業体の課題に挙げられています。第1期(2018年5月～)から約5年が経過して、モデル事業体は16事業体となりました。この研究会が全国の事業体の管路更新の課題を議論する場となっています。事業体同士の意見交換は引き続き行うべきで、管路更新以外にも事業体ごとに斬新な取組みがされているので、他事業体との意見交換を行い、業務の見直しや改善に役立ててほしいと滝沢教授からは意見をいただきました。
- 協会ニュースで紹介しておりますが、今年度もダクタイル鉄管協会セミナーを全国7支部16会場で開催します。開催を終えた会場もありますが、今後のセミナーにも多くの方の参加をお待ちしております。

## ダクタイル鉄管第113号〈非売品〉

2023年10月16日発行

編集兼発行人 田 村 聡 志

発行所 一般社団法人  
日本ダクタイル鉄管協会  
(<https://www.jdpa.gr.jp>)

本部・関東支部	〒102-0074	東京都千代田区九段南4丁目8番9号(日本水道会館)
		電話03(3264)6655(代) FAX03(3264)5075
関西支部	〒542-0081	大阪府中央区南船場4丁目12番12号(ニッセイ心斎橋ウエスト)
		電話06(6245)0401 FAX06(6245)0300
北海道支部	〒060-0002	札幌市中央区北2条西2丁目41番地(札幌2・2ビル)
		電話011(251)8710 FAX011(522)5310
東北支部	〒980-0014	仙台市青葉区本町2丁目5番1号(オーク仙台ビル)
		電話022(261)0462 FAX022(399)6590
中部支部	〒450-0002	名古屋市市中村区名駅3丁目22番8号(大東海ビル)
		電話052(561)3075 FAX052(433)8338
中国四国支部	〒730-0032	広島市中区立町2番23号(野村不動産広島ビル8階)
		電話082(545)3596 FAX082(545)3586
九州支部	〒810-0001	福岡市中央区天神2丁目14番2号(福岡証券ビル)
		電話092(771)8928 FAX092(406)2256

# 水をつなぐ、 しあわせをつむぐ

安心できる水と暮らしている人のために、  
その水をつなぐために努力する全ての人と共に、  
日本鑄鉄管は、技術と知識で  
安心できる暮らしと構造を実装します。



## 日本鑄鉄管株式会社

本社 | 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンワビル ☎ 03-3546-7675  
久喜工場 | 〒346-0193 埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼一番地 ☎ 0480-85-1101  
支社 | 北海道支社、東北支社、中部支社、九州支社



[www.nichu.co.jp](http://www.nichu.co.jp)

For Earth, For Life  
Kubota

# ON YOUR SIDE

1890年の創業から「食料・水・環境」の課題解決に向けて歩んできたクボタ。  
これからも一歩一歩、すべての人と心をひとつに、明日へと進み続けます。

株式会社クボタ